

## 世界の港湾ニュース (2008.7.31)

### IAPH 会長・総会副会長 日本セミナーで講演



国際港湾協会協力財団の招待で、O.C. Phang 会長と Maurizio Bussolo 総会副会長が来日し、7月23日に行われた第21回日本セミナーで講演を行いました。Phang 会長は「世界の港湾をリードする IAPH」と題して港湾保安や気候変動などの世界的な問題の解決における IAPH の指導性を強調しました。

ジェノヴァ港代表の Bussolo 総会副会長は、「地中海の中心・ジェノヴァ港」と題して地中海海運の現状と将来、イタリアの港湾民営化についての講演と、来年の IAPH 総会の紹介を行い、多数の会員の参加を呼びかけました。日本セミナーは、毎年協力財団が主催し、日本国内の港湾と海事関係者に IAPH の活動を紹介しています。



### アジア/オセアニア地域会議予定

次回のアジア・オセアニア地域会議は10月28日から30日に大連で開催の予定です。28日は登録とカクテルパーティー、29日は港湾フォーラムと地域問題の議論、30日の午前に地域会議、午後は港湾視察と予定されています。

### 2009年 IAPH ジェノヴァ総会



来年5月25-29日にイタリアのジェノヴァで開かれる第26回 IAPH 総会(世界港湾会議)の公式ホームページが更新されました。ジェノヴァ港湾局長 Mr. Luigi Merlo, のメッセージと会議日程がご覧になれます。以下をクリックして下さい。

<http://www.iaphconference.com/page.cfm/Link=36/t=m/goSection=1>

<http://www.iaphconference.com/page.cfm/Link=7/t=m/goSection=3>

### C40 世界港湾気候会議



**WPCC (World Ports Climate Conference)**・世界港湾気候会議が7月9-11日にオランダ・ロッテルダムで50以上の港湾と港湾都市を集め、約400人が参加して行われました。

C40は、世界の40の大都市が率先して地球温暖化対策のためCO<sub>2</sub>削減に取り組む集まりで、クリントン財団がこの活動を支援しています。

開会式には、IMOの事務総長Mitropoulos氏が基調講演を行い、IAPH作成のPort Clean Air ProgramsのTool BoxのCDを披露し、IAPHの活動を高く評価しました。港湾の温暖化対策にとって、今回の会議は取組の始まりであり、ロッテルダム市、ロッテルダム港及びC40等関係者は、これからの地球規模での取り組みをIAPHに託すこととしました。ロッテルダムでは、Rotterdam Climate Initiativeを立ち上げ、2025年にCO<sub>2</sub>を1990年ベースの50%削減するとしています。CCSプロジェクトにも積極的に取り組み、“世界のCO<sub>2</sub>削減の首都”となることを目指しています。閉会式では、OC Phang IAPH会長が総括講演を行い、世界の港湾界が地球温暖化に取り組む上での課題を述べ、IAPHが地域港湾協会と協力して中心的な役割を果たしていくことを誓いました。

## 新入会員介

[Pouya Tarh Pars Consulting Engineers Co.](#) (賛助会員)

Address : No.50, Moghaddam St., Mirzaye Shirazi Ave., Tehran, [IRAN](#)

Telephone : +98-21-8-855-2547 Fax : +98-21-8-871-8088

E-mail : [info@ptpco.com](mailto:info@ptpco.com) Website : <http://www.ptpco.com>

Representative : Dr. Majid Jandaghi Alaei, Managing Director